

2年生は、7月12日（日）に実施される造園技能検定の筆記試験および要素試験に挑みます。

要素試験では、樹木の葉を見て樹種名を解答します。

樹木に関する知識や観察力を問う試験であり、

造園を学ぶ上で欠かすことのできない重要な内容です。

一見すると似ている葉でも、それぞれに形や葉脈、葉の付き方などの特徴があります。しかし、葉だけを見て樹種を判別することは容易ではなく、生徒たちは合格に向けて日々学習に励んでいます。



放課後には、実際の葉を見比べながら特徴を確認し、互いに問題を出し合うなど、熱心に試験対策に取り組む姿が見られました。



試験本番まであとわずかです。これまで積み重ねてきた努力を力に変え、全員が合格できるよう最後まで頑張りましょう！